

人 チーム 制度



**多様な働き方 茨城事務所での勤務**  
**(株) 日水コン・明石 詢子さん**

今回ご紹介するのは(株)日水コンで水道事業の業務に携わる明石詢子さんです。北海道支所で勤務していましたが、結婚に伴い、東京本社の所属として茨城事務所勤務しています。

**プロフィール**

氏名 : 明石 詢子 (旧姓使用)  
 所属 : (株) 日水コン  
 勤続年数 : 4年目  
 資格 : 技術士補 (建設部門)  
 居住地 : 茨城県  
 家族構成 : 夫と二人暮らし  
 勤務状況 : 通常勤務

経歴	
2016年4月	(株)日水コン入社 北海道支所水道部に配属
2019年4月	東京本社に配属 茨城事務所での勤務開始
2019年7月	結婚

**茨城事務所での勤務の経緯について教えてください。**

入社3年目のときに、結婚が決まり、当時遠距離であった夫が住む茨城へ転勤したいと上司に相談しました。初めは、本社へ転勤して、茨城から通うことも考えましたが、時間や生活のことを考えると厳しいと判断しました。そのような状況のときに、会社から茨城事務所での勤務を勧められました。

**事務所勤務のメリット、デメリット**

茨城事務所勤務をして、約半年ですが現在私の考える企業側と勤務者側のメリットとデメリットを整理しました。

<企業側>

メリット	デメリット
離職の防止 多様な働き方の一事例 交通費の削減 生産性の向上	コミュニケーション不足 人事評価が難しい 人材育成が難しい 労務管理が難しい

<勤務者側>

メリット	デメリット
時間の効率化 生産性の向上	コミュニケーション不足 インプット機会を得にくい

メリットは時間を有効に利用できることです。通勤にかかる時間が短縮されることにより、仕事や家事、自己研鑽、趣味などに時間を充てることが出来ます。そのため、プライベートの充実や仕事の効率化が図れます。

デメリットは、コミュニケーション不足です。コミュニケーションが取りづらいことで、企業側は指導や評価が難しくなり、勤務者側はどの様に仕事を進めるかの相談や業務での疑問点を確認しづらい点が挙げられます。

メリットとして、仕事の効率化を挙げましたが、いくら時間が確保されても、疑問点等が解消されないとなかなか業務を消化することが出来ません。若手の現段階では、まだ経験が浅いため技術の習得の上で課題となっています。

**上司や同僚とのコミュニケーション**

コミュニケーションツールとして、電話とメールを基本としていますが、私が所属している東京水道部の課では、「Slack」というビジネスチャットを使用しています。このチャットでは、1日の業務の振返りや業務に関する疑問・質問を投稿して共有することが出来ます。離れていても課員の業務内容を共有できるのは大変有難いです。



また、本社には平均1~2回/月程度で入社しており、その際に、直接上司に相談したり、東京水道部の人と話すようにすることで、コミュニケーションの場を確保しています。

**働き方改革に期待すること**

今後は女性の社会進出や男女とも育児・看護・介護などにより、より一層、多様な働き方が求められ、柔軟な働き方を受け入れる企業制度と周囲の理解が必要になります。

その一方で、勤務者側も自分にとってどのような働き方が合っていて、どんな制度があれば働き方が向上するのかを考えて、提案することが大事だと思います。私もまだまだ模索中です。